

第1回審議会（未来部会）における委員の主なご意見とその対応一覧（案）

ページ	部	章	節	委員の意見・提言要旨	委員の意見・提言への対応
基本計画について					
P4	1	1	2	・新たな現況と課題(案)4行目の「～されたところです。」という表現は、2、3年後に計画の表現として適当だろうか。	・現況と課題から、「国では第2期教育振興計画が閣議決定されたところです。」を削除している。
P4	1	1	2	・第2期教育振興基本計画の基本的な内容などを盛り込めないか。	・注釈で、基本的な内容を説明する。
P13	1	1	3	・将来的な学校の適正配置など、実態に沿ったものとして総合計画の中で明記すべきである。	・下記の施策を推進することにより、反映していきたい。 第1-2-(5) 児童・生徒数の変化に伴う学校の通学区域や統廃合の検討
P13	1	1	3	・通学区域審議会のようなものが射水市には欠けているのではないか。市の最上位計画である総合計画は、様々な視点を網羅すべきであり、各種委員会などでの意見も踏まえ作成すべきである。	・下記の施策を推進することにより、反映していきたい。 第1-2-(5) 児童・生徒数の変化に伴う学校の通学区域や統廃合の検討
P14	1	1	4	・外で遊ぶ子どもの姿が見られなくなった。学校のグラウンドでは少年野球などの活動はあるが、大人の指導者の元での活動がほとんどで、自分達で集まることがなくなっている。また、インターネットが普及し、人とのコミュニケーションが希薄化している。子どものライフスタイルや環境について盛り込むべきである。	・現況と課題に、「子どもたちが同世代の友達や地域の大人とふれあう機会が減少し」を記載している。
P11	1	1	2	・「ICT」など、アルファベットが並ぶ単語の正しい意味がわからない。	・注釈で、意味を説明する。

ページ	部	章	節	委員の意見・提言要旨	委員の意見・提言への対応
P23	1	2	2	・今ある庁舎が芸術・文化の活動の場として将来的に活用できるかどうかかわからないが、活動できる場を保障することが必要である。また、稽古などをするにも場所を借りるお金が必要であり、芸術・文化の育成の観点から、そのような市の芸術性を高める活動に対して、あまりお金がかからないようにすることは考えられないだろうか。	・下記の施策を通して、検討する。 第1-2 芸術文化活動の指導者や芸術家の育成・活用と活動の場の提供 第1-3 芸術文化団体の育成、支援及び活性化
P22	1	2	2	・文章が硬く読みにくいので、特にこの分野は柔らかい表現にしていきたい。	柔らかい表現になるよう工夫する。
P40	5	1	3	・射水市には大学が多くあることから、学生である若者との交流や技術的な交流について、節を一つ増やしてはどうか。	・下記の節を新設し対応する。 第5部 みんなで創るひらかれたまち 第1章 市民が主役のまちづくり 第3節 学生が参画するまちづくりの推進
P123	3	1	3	・市外からの受け入れと送り出しの交流がある。国際交流は双方向であり、送り出す交流について盛り込んではどうか。	・経済的な交流等で双方向の交流を深めることとし、第2「環日本海交流の促進」の1「日本海対岸諸国との親善有効と経済交流の促進」で推進していきたい。
P30	1	3	1	・女性の時代であるならば、各町内の婦人部などの女性組織の充実が必要である。	・下記の施策を推進することにより、反映していきたい。 第2-1-(2) 女性の意識啓発や能力発揮のための女性人材育成の積極的支援
P31	1	3	2	・2行目の「～、インターネットやSNSが情報の送受信の中心となっている現代社会では、電子掲示板やSNSへの書き込みによる人権問題などの課題も生じています。」の中で、「インターネット」、「SNS」、「電子掲示板」の言葉の整理が必要である。（「電子掲示板やSNSへの」の部分などはいらないのではないか。）	・「インターネットを介したSNS」と整理した。
P31	1	3	2	・「SNS」や「電子掲示板」などは、言葉や表現がどんどん変わるので、汎用的な言葉に置き換えることが必要ではないか。	・極力、使用しないで分かりやすい文言になるよう工夫する。

ページ	部	章	節	委員の意見・提言要旨	委員の意見・提言への対応
P34	5	1	1	・「公共的サービス」から「的」を除き2行目の「公共サービス」とした意味はあるのか。言葉の使い方の確認をお願いしたい。	・「公共的サービス」は、NPO法人や社会福祉協議会などが行うサービスを含めて公共性のあるサービスを広義で表現しており、一方、「公共サービス」は、「公共的サービス」よりも狭義な意味合いで表現したもの
P35	5	1	1	・市の職員はもっと積極的に地域での活動に参加してもらいたい。そのような内容の表現を検討できないか。	・下記の施策を推進することにより、反映する。 第1-1-(2) 職員の意識変革及び全庁的な組織体制による参画・協働の促進 第1-1-(6) 職員サポート体制の充実
P35	5	1	1	・職員に限らず、地域の人々が皆、積極的に関わるような表現が必要である。	・下記の施策を推進することにより、反映する。 第1-1-(1) 市民やNPO等への参画・協働意識の醸成及び啓発活動の推進 第1-1-(5) 地域づくりを担う人材の育成
P41	5	1	3	・高等教育機関と地域住民が一体となった大文化祭や大運動会、展示会のようなものを開催できないか。官と民との協働で行うと進みやすいと思う。	・下記の施策を推進することにより、反映する。 第2 学生が交流する機会の提供 第3 地域活動への参画
P36	5	1	1	・都市化に伴い自治会の加入率が下がっている現状は問題である。	・下記の施策を推進することにより、反映する。 第1-2-(2) 市民や市民活動団体による自主的・主体的なまちづくりの促進
P39	5	1	2	・新湊大橋には高いポテンシャルがある。周辺には土地が多くあり、利活用について市民アイデアや提案を市民に求めるようなことは可能か。	・下記の施策を推進することにより、反映する。 第1-1 計画策定段階からの市民参画の推進 第1-3-(1) 市長の出前講座、タウンミーティングなどの開催 第1-3-(2) 市長への手紙、市へのメール制度の活用

ページ	部	章	節	委員の意見・提言要旨	委員の意見・提言への対応
P50 P11	5 1	2 1	3 2	・「情報通信技術(ICT)」の表現のように「ICT」について説明書きがある。他にも注釈などの方法があるが、説明書きについてどのような形で表現するのか統一すべきである。	・説明書きについて、統一する。
P51	5	2	3	・「クラウド」について、説明が必要である。	・注釈で、内容を説明する。
P45	5	2	1	・外部監査制度については表現されないのか。	・下記の施策を通して、導入を検討する。 第3 - 1 - (2) 外部監査制度導入の検討
P46	5	2	2	・新たな総合計画では、行財政改革を進める上で、市民には痛みを分かち合う必要があることを強く訴える必要があり、意識改革を促すべきである。行政側からの表現として難しいが、これからは、協力すべきところは協力するという姿勢が必要である。	・基本構想の中で、「行財政改革には、市民の理解が必要」といったような表現する。
P46	5	2	2	・行財政改革は、例えば、施設の統廃合は賛成だが、地元の施設は無くしたくないという、総論賛成、各論反対の場合が多い。行財政改革の必要性を分かるように表現してもらいたい。	・基本構想の中で、「行財政改革の必要性」を表現する。
P46	5	2	2	・現況と課題の5行目の「増嵩」という表現は難しい。	・現況と課題にある「増嵩」の表現を「増加傾向」に変更する。